

安全報告書 2016

(2015年度分)



蔵王温泉スキー場

普通索道	蔵王中央ロープウェイ（通年営業） 蔵王スカイケーブル
特殊索道	蔵王中森第1トリプルリフト 蔵王中森第2ペアリフト 中央第1ペアリフトA線（通年営業） 中央第1ペアリフトB線 中央第2ペアリフトA・B線 ダイヤモンド第1ペアリフト ダイヤモンド第2ペアリフト 蔵王パラダイスペアリフトA・B線 蔵王パラダイス第3ペアリフト 片貝トリプルリフト 蔵王菖蒲沼第1トリプルリフト（休止中） 蔵王菖蒲沼第2ペアリフト

蔵王観光開発株式会社

1. ごあいさつ

日頃、蔵王温泉並びに蔵王温泉スキー場をご利用・ご愛顧賜り誠にありがとうございます。蔵王温泉スキー場は、全てのエリアを自由に滑走でき、各ゲレンデ、コースへの移動手段としての索道(ロープウェイ・ケーブル・リフト)の安全な運行を最大の使命としております。

私ども、索道事業者の経営方針は「安全第一」であります。お客様の安全輸送が確保できて営業運転ができます。運転技術はもちろんのこと、保守整備などにおけるコンプライアンス(法令遵守)を徹底し、索道営業には万全を期して対応に当ります。

弊社の蔵王中央ロープウェイ・蔵王スカイケーブルと各ゲレンデのリフトは、東北最大級のスキーリゾートであります蔵王温泉スキー場の中央エリアに位置し、101人乗りの中央ロープウェイと4人乗リスカイケーブルは、冬季シーズンは各ゲレンデ・コースへの移動手段として最も便利で、蔵王名物「樹氷原」コースへつながっております。

グリーンシーズン期は、中央ロープウェイ鳥兜駅1,387mの展望台からの大パノラマが眺望でき、開かれた未来を予感させます。月山や鳥海山、朝日連峰・飯豊連峰が望め、蔵王中央高原の散策と不動滝周辺のブナ林、蔵王ドッコ沼などが観光スポットとして癒しの空間が広がります。

ご利用いただくお客様の「輸送の安全確保」が、全ての事業・サービスの基本と考え、引き続き関係法令の遵守に努め、安全対策に社内一丸となり取り組んで参ります。

本報告書は、鉄道事業法及び運輸安全マネジメントに基づき、平成27年度に実施した輸送の安全確保の取組みや実態について、皆様にご理解いただくために公表するものです。

今後も安全で快適な輸送のため、役職員一丸となり鋭意努力して参りますので、ご支援・ご利用賜りますようお願い申し上げます。

蔵王観光開発株式会社

取締役社長 秋 場 正 彦

2. 安全方針と安全目標

(1) 安全方針

当社の経営理念の第一は、輸送の安全確保です。安全に係わる行動規範を次の通り掲げ、社長以下全従業員に周知・徹底しております。

- ① 私たちは、一致団結してすべてにおいて安全を最優先します。
- ② 私たちは、定められたルールに従い、安全運転を行います。
- ③ 私たちは、安全の維持・向上に努めます。
- ④ 私たちは、安全運転を通じお客様に最高のサービスを提供します。

(2) 安全目標

輸送安全目標は次の通りです。

- ① 設備不具合による事故を未然に防ぎ、事故発生ゼロの達成・維持
- ② 人身障害事故ゼロの達成・維持

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成27年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成27年度、強風・雷・豪雪等のため下記の通り運行を停止しました。

蔵王中央ロープウェイ	15日	延74時間
蔵王スカイケーブル	4日	延18時間
中央第1ペアリフトA線	7日	延50時間
中央第1ペアリフトB線	1日	延8時間
中央第2ペアリフトA線	1日	延8時間
中央第2ペアリフトB線	1日	延8時間
片貝トリプルリフト	1日	延8時間
ダイヤモンド第1ペアリフト	1日	延8時間
ダイヤモンド第2ペアリフト	1日	延8時間
蔵王パラダイスペアリフトA線	4日	延17時間
蔵王パラダイス第3ペアリフト	6日	延32時間
蔵王菖蒲沼第2ペアリフト	4日	延15時間

(3) インシデント（事故の兆候）

平成27年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成27年度、東北運輸局からの指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、人材育成が重要と位置づけており、社内・社外講習には積極的に参加し、索道技術の習得・向上に努めております。

- スノーシーズン営業開始前に施設及び取扱い等について、全従業員を集めて安全教育を実施しました。



〔社長訓示〕



〔従業員講習・説明会〕

- 社外教育研修・講習会に積極的に参加し、技術・安全意識の向上を図り、受けた講義を社内で活用しております。

講習名	実施日	参加人数
索道技術研修会	平成27年7月	2名
索道技術管理員等講習会	平成27年9月	1名
索道技術管理者講習会	平成27年9月	5名
雪上車安全運転と救急法講習会	平成27年11月	4名

緊急時対応訓練

- 救助訓練

普通索道は年2回、特殊索道はスノーシーズン前に1回行っております。



〔蔵王中央ロープウェイ〕



〔蔵王スカイケーブル〕



〔蔵王スカイケーブル〕



〔特殊索道〕

- 予備原動機取扱講習

普通索道は年2回、特殊索道はスノーシーズン前に1回行っております。



〔蔵王中央ロープウェイ〕



〔蔵王スカイケーブル〕

(2) 安全確保のための交換・修繕

安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕を行っております。

平成26年度に実施した修繕等は次の通りです。

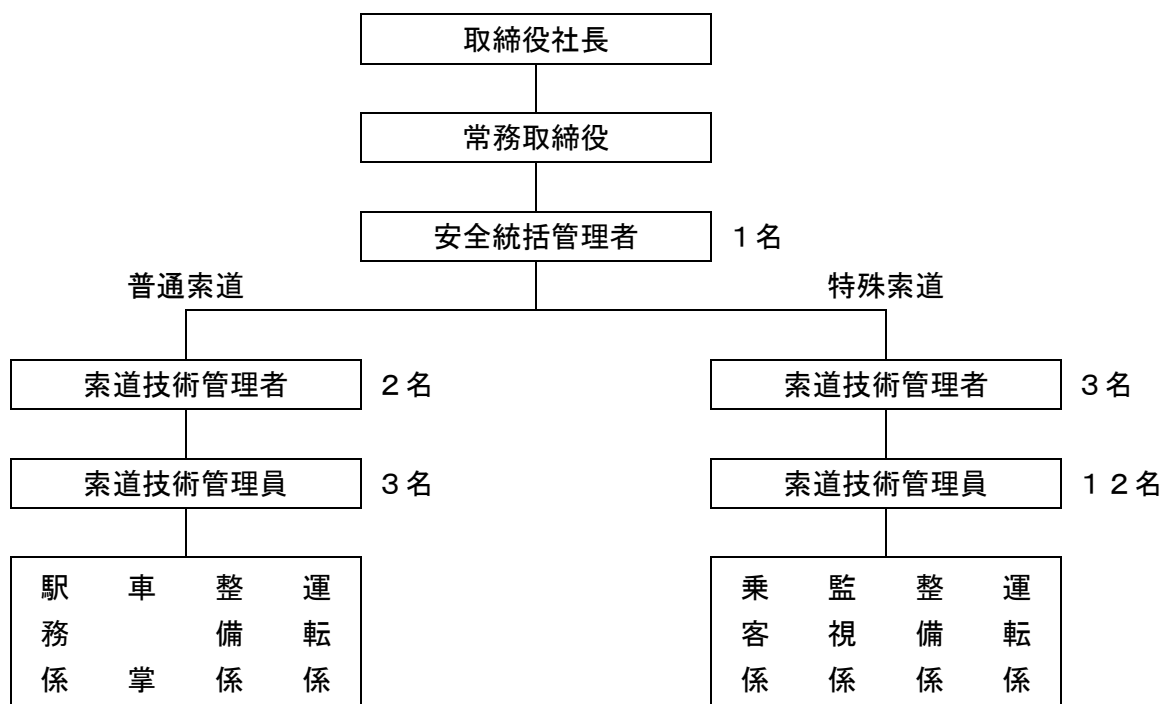
- 中央ロープウェイ ゴムライナー交換（2か所）
- スカイケーブル 握索機さらばね交換（25台）
- スカイケーブル 握放索装置検査・調整
- スカイケーブル 主電動機ブラシ交換
- 中央第1リフトA線 握索機交換（25台）
- 中央第1リフトA線 油圧緊張ユニット交換
- 中央第1リフトA線 支曳索 切詰
- 中央第1リフトB線 油圧シリンダー交換
- ダイヤモンド第2リフト 油圧緊張装置作動油交換
- ダイヤモンド第2リフト 制動機油圧ユニット作動油交換
- 片貝トリプルリフト 減速機オーバーホール
- 片貝トリプルリフト 直結油圧制動機オーバーホール
- 普通・特殊索道 受索輪交換
- 普通・特殊索道 主要軸受の振動検査

5. 当社の安全管理体制

当社では、輸送の安全確保のため、安全管理体制の最終責任者を社長とし、以下安全統括管理者、索道技術管理者及び索道技術管理員を配置しております。各々の役割・責任・権限は下記の通りです。

(1) 役割・責任・権限

- ① 社 長 : 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
- ② 安全統括管理者 : 索道事業全般の輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
- ③ 索道技術管理者 : 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上および係員教育等の事項に関する業務を統括する。
- ④ 索道技術管理員 : 索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。



6. お客様との関係とお願い

(1) お客様からのご意見

当社では、お客様の立場に立った、より安全で信頼される索道事業を推進しております。お客様からのお寄せいただいた声は真摯に耳を傾け、当社の財産として、安全で信頼される索道事業を目指し、皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

- 「お客様の言葉」
それは私たちが行動していくための「原点」です。
- 「お客様の期待」
それは私たちが行動していくための「意欲」です。
- 「お客様の感動」
それは私たちが行動していくための「喜び」です。
- 「お客様の評価」
それは私たちが行動していくための「改革」です。

(2) お客様情報の管理

お客様の個人情報を守ることは私たちの基本的なルールです。お客様の情報を本人の同意がある場合、法令に基づく場合等の正当な理由なく、他に漏らす事はありません。

(3) 利用者等への注意事項

- ① 乗り降りに不慣れなお客様は、遠慮なく係員に声をかけて下さい。
- ② 空き缶・煙草の吸い殻・その他の物品を、乗っているリフト等から投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛等が施設に巻き付かないように注意して下さい。
- ⑤ 混雑時は、ロープウェイ・リフトの定員乗車にご協力下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒990-2301

山形県山形市蔵王温泉940-1

蔵王観光開発株式会社 お客様係

TEL : 023-694-9168 FAX : 023-694-9167